J POP SUMMIT 2017

9月9日（土）& 10日（日） 2017

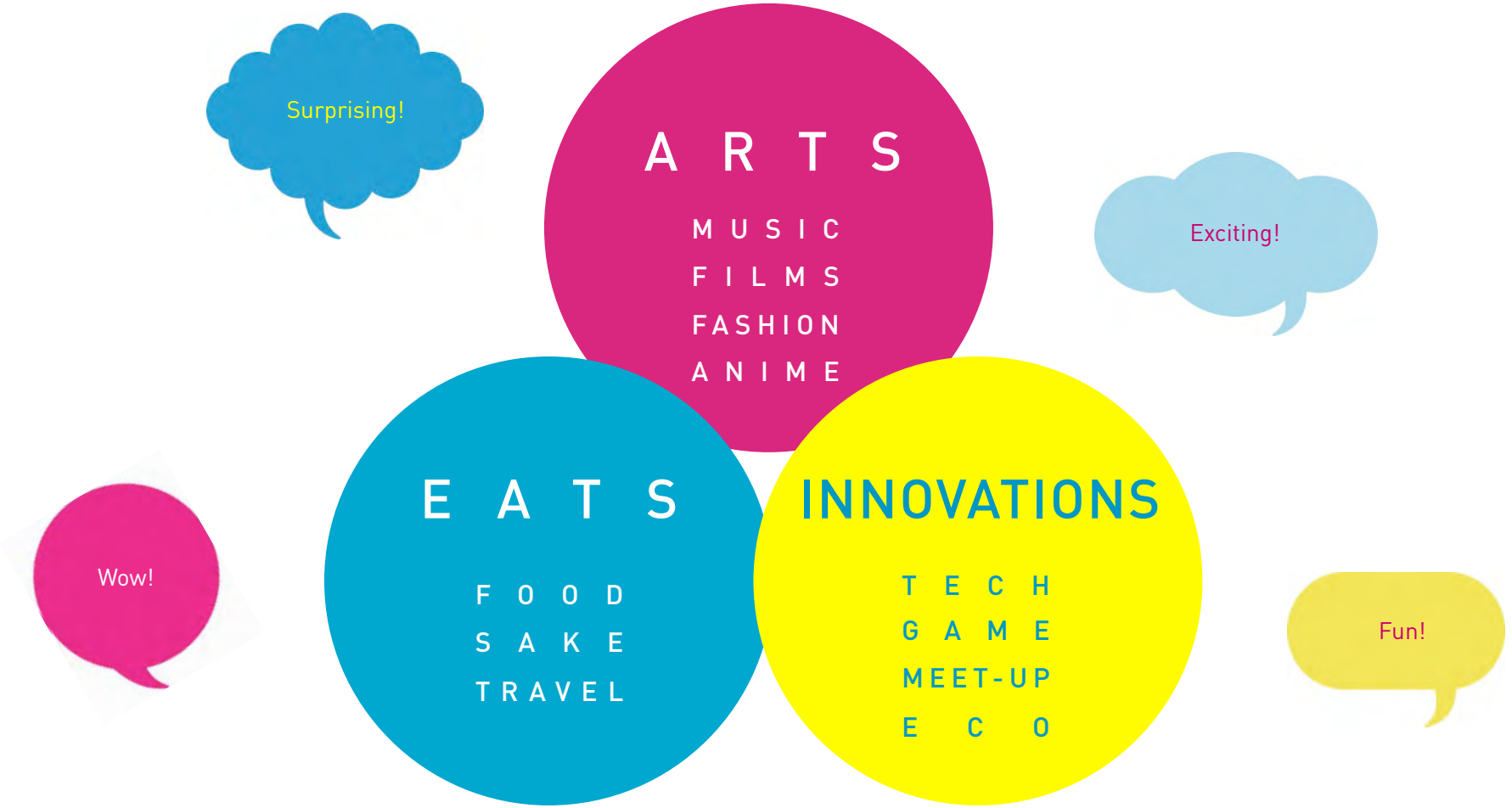
フォートメイソンセンター・サンフランシスコ | J-POP.COM

The 9th Annual J-POP SUMMIT

2017年9月9日－10日 ｜ フォートメイソンセンター・SF・USA

アメリカ・サンフランシスコにて、日本の最新コンテンツを紹介する「J-POPサミット」。音楽ライブやファッションショー、IT&テック系トレードショー、酒テイスティングなどを開催。日本街にあるNEW PEOPLEシネマでは、サンフランシスコ日本映画祭を共催する。

- ◉ 会期： 2017年 9月9日（土）& 10日（日）
- ◉ 会場： フォートメイソンセンター
- ◉ 主催： J-POP SUMMIT実行委員会（NPO）
- ◉ 後援・協力：在サンフランシスコ日本国総領事館、日本貿易振興機構（JETRO）サンフランシスコオフィス、国際交流基金、 農林水産省、日本レコード協会、音楽産業・文化振興財団（PROMIC)、サンフランシスコ市、映像産業振興機構、J-LOP事務局 （2016実績）
- ◉ 来場者数： 20,000人（2016年実績）
- ◉ 目的： 日本文化の魅力を発信すると共に、企業・団体にPRとマーケティングの機会を提供



A R T S , E A T S , I N N O V A T I O N S

Create a playground of diversion and discovery inspired by the wonders of Japanese pop culture.

国境、人種、性別等、様々な境界線を超えた人々が一同に会し、出展者も、出演者も、参加者も、そしてスタッフも、日本文化をワクワクしながら楽しみ学ぶ「遊び場」を皆で創造する。

FORT MASON CENTER
FOR ARTS & CULTURE

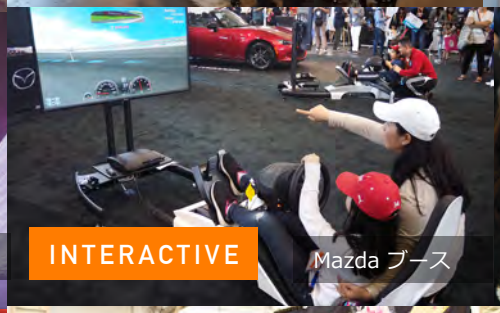
V E N U E - 会 場

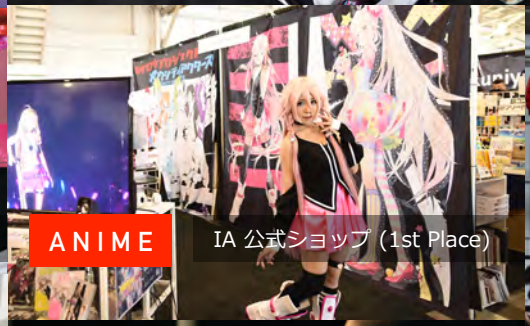
Fort Mason Center for Arts & Culture
フォートメイソンセンター（メイン会場）

米国国定歴史建造物にも指定されたこの会場は、金門橋やアルカトラズを一望するウォーターフロントに位置し、フィッシャーマンズワーフなど観光スポットも隣接。地元民と観光客で常に賑わい、北カリフォルニア屈指のイベント会場。

NEW PEOPLE Cinema
ニューピープルシネマ（映画祭会場）

100年の歴史を持つSF日本街に2009年にオープン。映画館、カフェ、ファッションフロア、イベントスペースなどを備え、日本の最新コンテンツを紹介。映画祭では、最新の日本映画・アニメ上映、ゲストによる舞台挨拶などを実施。





2016 HIGHLIGHT-ハイライト

2009-2016 GUESTS

- ジャンルを超えた豪華ゲスト陣 - ミュージシャン、イラストレーター、俳優・監督、IT系クリエイターからゆるキャラまで、そのバラエティーの豊富さはアメリカNo.1！

<写真左上～下> きゃりーぱみゅぱみゅ・水曜日のカンパネラ・東京パフォーマンスドール・板野友美・Ken Ishii・JINNY OOPS! ・FAINT★STAR・Little Glee Monster・WORLD ORDER・GARNiDELiA・Silent Siren・藍井エイル・東京女子流・The Akabane Vulgars On Strong Bypass・YANAKIKU・ANAMANAGUCHI・May'n・JAM Project ・Gacharic Spin ・FEMM・LovendoR・KYLEE・DAICHI・Red Vacuum Bacteria・増田セバスチャン・森チャック（Gloomy Bear）・ 若林剛之（SOU・SOU)・廣岡 直人（h.NAOTO） ・Emi Meyer・TsuShiMaMiRe・Noodles・Pinky Doodle Poodle・天野喜孝・ワカマツカオリ・タカハシヒロユキミツメ・UNA・AKIRA・瀬戸あゆみ・木村ミサ・やのあんな・AMIAYA・Musubizm・中村佑介・寺田克也・横山裕一・浜崎健・山口碧生・早見優・DANCEROID・どーもくん・浅野忠信・森本晃司・常磐貴子・古川雄輝・ジャルジャル・斎藤辰夫・Black Diamond・西川美和・田中光敏・佐藤信介・坂口恭平・小原秀一・KEI (初音ミクイラストレーター）・ミッツマングローブ・岩井俊二・濱口竜介・平柳敦子・エリック白井・神田ロム・菅野薫・ダーシードロリンジャー・ご当地キャラクター（梅薔薇ひばり・さなせなほな・ゾンベアー・ちっちゃいおっさん・コアックマ＆アックマ・あさく侍）他多数　　（敬称略）

ロゴ・広告・記事掲載（会場バナー、ポスター、フライヤー、ガイドブック、撮影用バックドロップ、フェスバッジなど）

ブースでの販売及びPR（ワークショップ、物販、サイン会、抽選会など）

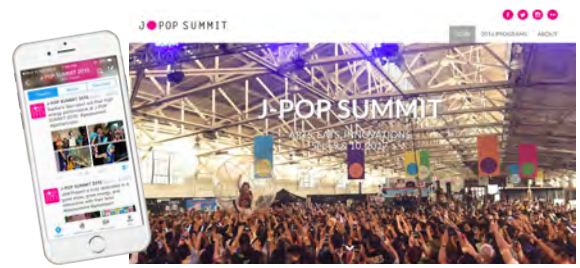
展示

アーティストとのコラボ

イベント主催

ステージでのPR

パネルディスカッション



SNSやウェブサイトへの広告・ロゴ・記事掲載

PRグッズ配布

駐車場の手配

SPONSOR BENEFITS-スポンサー特典

ー スポンサー特典の数々 ー　ロゴや広告掲載、ブースでの物販・ワークショップ・抽選会、プロモ素材配布、オンラインでのマーケティングなど、各レベルに合わせ、様々なベネフィットをご用意。

MEDIA-メディア露出

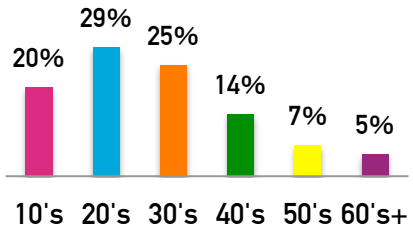
ー 世界中で高まるメディア露出ー　アメリカ、日本のみならず、今や世界中のメディアが注目するJ-POPサミットは絶好のPRチャンス！新聞、雑誌、ウェブサイト、テレビ、ラジオなど、様々な媒体にて取り上げられている。

2009-2016 SPONSORS-スポンサー一覧

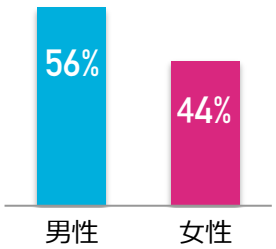
ー 年々増え続けるジャンルを超えたスポンサー勢ー　エンタメ、IT&テック、観光、ファッション、食品、教育など、あらゆる業界の企業が参加。
ステージやパビリオンを使っての観客へのアピールは勿論、同種異種ジャンルの垣根を超えた企業間でのコラボや情報交換など、当フェスならではの利点満載！

年齢

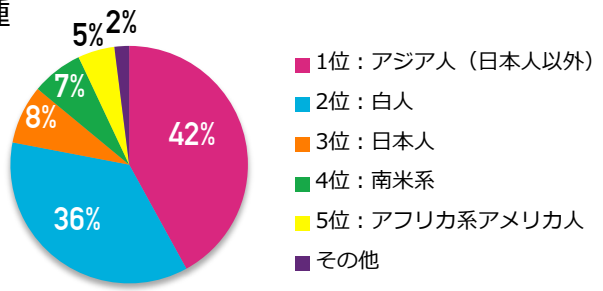
10代～30代多め。



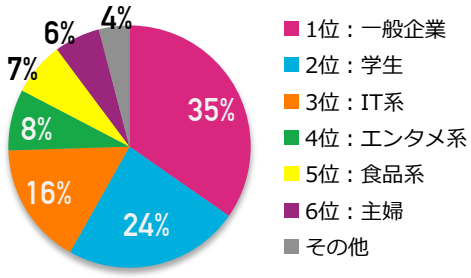
性別



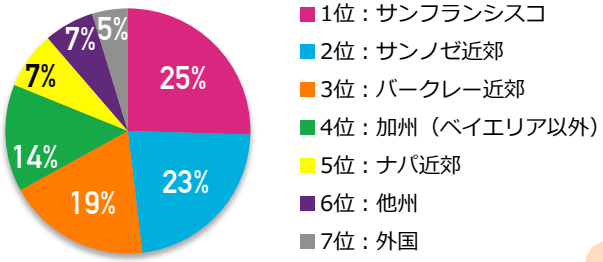
人種



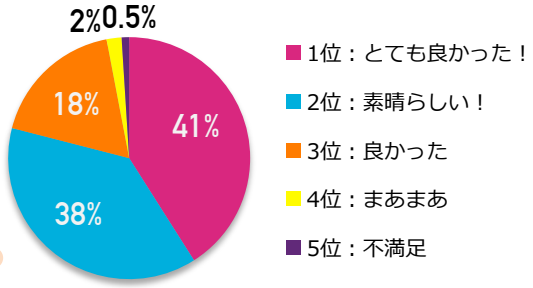
職業



居住エリア



評価



◉ 来場者コメント：

『ラーメンサミットが整理されていて、出展者のチョイスも良く大変楽しめた』『他のコンベンションでは見られない日本の流行・文化が見れた』『ゲストと身近で触れ合える機会が多く、一緒にイベントを楽しめる感が良い』『スケジュールの組み方が良く、お昼は出展エリアと食、夜はライブを存分楽しめた』『出展者がみんな優しく丁寧に商品を説明してくれた』『習字などワークショップが楽しかった』『色々なコンテンツが混ざり合ってるカオス具合が楽しかった』『たくさんのグッズを無料でゲットできた！』『ゲストや文化を身近で見れて、ハワイから来た甲斐があった！』『音楽、アニメ、ライフスタイフから歴史まで、色んな日本が体験できるのはJ-POPならでは』『来年日本に新婚旅行に行くが、このイベントのお陰で情報をゲットできたし益々楽しみになった』『日本系のイベントは多いが「本物の日本」が見れるイベントは実は少ないので、このフェスに感謝』『トラベルエリアの作りが素晴らしく、日本の情報をたくさんゲットできた』『アメリカで買えない商品や、限定商品が購入でき、ラッキー！』『SFを意識して、ドラッグショーを開催した事に感銘を受けた』

2016 STATISTICS -来場者統計

【傾向】年齢：10代～30代、性別：若干男性多め、人種：アジア系アメリカ人多め。社会人の次に学生が多く、社会人ではテック・IT系勤務者が多い。北カリフォルニアからの参加者がほとんどで、参加者の97%が満足したと答えている。

C O N T A C T

出展に関するお問い合わせは、下記までお問い合わせください。

フェスティバル ディレクター：吉田猛（よしだたけし） Takeshi@NewPeopleWorld.com